

令和元年度 事務事業評価(議会)  
(平成30年度決算)

分科会評価結果

分科会名	建設分科会				整理番号	建設-3		
事務事業名	住宅等ストック対策推進事業							
評価区分 (事務事業の方向性)	1	拡充	②	継続	3	終期設定し終了	4	休止・廃止

〈上記評価区分とした理由、改善内容、提案事項等〉

本事業は、適切な管理がなされずに老朽化し、倒壊の恐れがあるなど、その周辺の住環境を悪化させている危険な空き家を除却することにより、市民の安全・安心の確保と住環境の改善及び良好な景観の維持を図る。また、長期にわたり使用されていない空き家をリフォームし、大分市住み替え情報バンクに登録することで市場への流通を図り、利活用を促進することなどを目的としており、危険空き家の除却に係る経費や、住み替え情報バンクに登録された空き家の所有者等に改修工事費に係る経費の補助を行っている。

国の調査によると、危険な空き家の除却が進まない要因として経済的な問題があげられ、また、平成27年の大分市空家等実態調査では、活用可能な空き家が全体の9割を超えているが、市場への流通は進んでいない状況であり、本事業の必要性は高いと思われる。

今後は、広報の工夫により市民への周知を効果的に行うことなどで、本事業をさらに推進することを求め、継続とした。